

平成28年度 消費者教育フェスタin栃木 ～学びを重ね、視野を広げる消費者教育の可能性～

文部科学省の「消費者教育推進のための実証的共同研究」の委託を受けた宇都宮大学の「教員に対する『衣』生活を通じた消費者教育の実践力育成事業」の研究発表を中心に、消費者教育の可能性について気付いてもらうことを目的として開催。

- ◇日 時 平成28年12月8日(木) 10:00～16:00
- ◇会 場 国立大学法人宇都宮大学教育学部附属中学校体育館(栃木県宇都宮市松原1-7-38)
- ◇主 催 文部科学省
- ◇共 催 国立大学法人宇都宮大学
- ◇協 力 社会的責任に関する円卓会議
- ◇後 援 消費者庁、栃木県、栃木県教育委員会、宇都宮市、宇都宮市教育委員会、日本消費者教育学会
- ◇参加者 教員、教育委員会、消費者行政、保護者、企業・団体等から125名の参加

実証研究事業の概要発表

「教員に対する『衣』生活を通じた消費者教育の実践力育成事業」
佐々木和也氏(宇都宮大学 教授)

授業公開・振り返り・まとめ

中学校技術・家庭科(家庭分野)での授業公開
星野めぐみ氏(宇都宮大学教育学部附属中学校 教諭)



授業の振り返り・まとめ
石渡美穂氏(栃木県教育委員会事務局学校教育課 副主幹)

講演

「衣生活からみた持続可能な消費」
鈴木啓美氏
(ピープルツリー(フェアトレードカンパニー株式会社)
広報啓発担当)



パネルディスカッション

テーマ:「学びを重ね、視野を広げる消費者教育の可能性」

【コーディネーター】
・上村協子氏(東京家政学院大学 教授)

【パネリスト】
・赤塚朋子氏(宇都宮大学 教授)
・石渡美穂氏(栃木県教育委員会事務局学校教育課 副主幹)
・内田守氏(柏市教育委員会 教育研究所長)
・水川和彦氏(岐阜県教育委員会 義務教育総括監)



実践交流会

「社会的責任に関する円卓会議」の協力を得て、様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、団体等が作成した教材、資料等を紹介。

栃木県(県民生活部くらし安全安心課)、栃木県中学校教育研究会技術・家庭科部会、金融広報中央委員会・栃木県金融広報委員会、株式会社LIXIL、株式会社日清製粉グループ本社、一般社団法人日本ヒーブ協議会、日本労働組合総連合会、公正取引委員会事務局、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)、日本フィナンシャル・プランナーズ協会、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局、一般社団法人全国銀行協会、公益財団法人生命保険文化センター、株式会社ウエノフードテクノ、公益財団法人消費者教育支援センター、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、一般社団法人日本自動車工業会、独立行政法人国民生活センター、日本弁護士連合会、公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)、特定非営利活動法人ACE、全国大学生生活協同組合連合会、第一生命保険株式会社、公益社団法人全国消費生活相談員協会、株式会社山川出版社、サッポロビール株式会社、消費者庁、文部科学省(順不同)【30企業・団体が参加】